

[児童向け施設を検索する](#)
[児童向けコラム](#)
[成年者向け施設を検索する](#)
[成年者向け](#)
[トップページ](#) > [成年者向けコラム](#) > [その他の障害・病気](#) > [就労継続支援C型という新たな概念に注目？～コミュニティ重視の新スタイル](#)

## 就労継続支援C型という新たな概念に注目？～コミュニティ重視の新スタイル

2019.08.19

[シェアする](#)
[ツイートする](#)
[LINEで送る](#)

仕事 暮らし



Matheus Ferrero

就労継続支援には雇用契約を結ぶA型事業所と柔軟な通所計画が組めるB型事業所の2種類があります。ただ、特にB型では利用者の目的（リハビリから居場所まで）がかけ離れていることが問題になっていますよね。

そこで非公式ながら、就労継続支援C型という新たな概念を生もうという働きがごく一部で興っています。政府公認ではありませんが、就労継続支援にもう一段階追加することで幅広い目的に沿えるのではないかとというのが主旨です。

### 地域とのつながりを重視

提唱者である岩上洋一氏によれば、就労継続支援C型のCにはコミュニティという意味も込められているそうです。作業所が地域のニーズや悩みに応えることで、障害者と地域のコネクションを確立しつつ共に地域づくりを行っていくという理念があります。詳しい情報は講演会などでしか聞けないので分からない部分が多いですが、除草や清掃の活動を地域で行っていくような感じには予想しています。

障害者と地域のコネクションを確立することは、旧来のイメージ（人里離れた作業所など）を打破するにあたって必要な事でもあります。偏見を偏見のまま留めないための1プロセスとなるでしょう、きっと。

### 一般就労の意志で分けたい

記事と目録

施設検索履歴を開く



Liimo南森町

大阪府大阪市北区天神

就労移行:

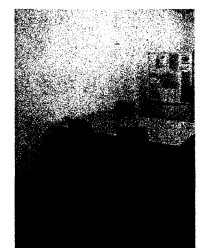
就労定着:



就労支援センター本町

大阪府大阪市中央区南

就労継続支



障害者ドットコム

大阪府大阪市北区曾根

計画相談:

キーワード

TOP

検索

私が就労継続支援C型で注目したいのは、コミュニティに重きを置いた理念です。B型は目的こそ「一般就労の難しい障害者が就労への訓練をする」というものですが、事業所の皆が皆それに従って動いている訳ではありません。「最後の受け皿」「第二のおうち」として安穩とした毎日を望み、就労は二の次とする事業所も結構あります。

B型が抱える問題点の一つに、利用者同士の意識差・温度差が挙げられます。一般就労を目指す人と一生B型で作業するつもりの方が同じメンバーとして作業するので、なかなか疲弊します。

そこで、就労への意志が希薄な人はC型で地域とのコネクションに専念して貰えば、B型本来の役割も果たせるのではないかと思うのです。就労の意志が弱くとも、障害者と地域の橋渡しに貢献できるという偉大な可能性も残されます。

B型にも就労の訓練として利用する人の比率が高まるので、より高度な仕事の受注もしやすくなるのではないのでしょうか。作業レベルや工賃も少しは上がるので、B型にとってもプラスになると考えられます。

## 就労以外の生き方になるか

C型の存在が認められれば、就労以外の生き方や社会貢献のあり方が認められるということにもなります。B型も就労の意志がある障害者向けの場という地位が固まることでしょう。あやふやだった役割がハッキリして、利用者同士の意識差も縮まることが期待されます。

障害の程度・能力・意志などの都合で継続支援や移行支援すら難しい障害者の「受け皿」「居場所」として、C型の公認には大きなメリットがあると思います。概念としては生まれたてなので、助成金や運営スタイルなど将来固めていかねばならないことは山ほどあるのですが。

しかし、C型にも障害者と地域のコネクション構築という使命があり、地域に出て活動していく必要があります。どのような道を進むにしても、作業所で単純作業を繰り返すだけが正しい答えにはなりません。C型の目的は隔離ではないので、そこは間違えないでもらいたいですね。

## 就労から遠い就労支援という矛盾

ところで、C型にも就労継続支援という能書きがついているはずなのですが、性質としては地域との交流や活動に特化したボランティア団体に近いです。つまり、「就労」と銘打っておきながら一般就労とは遠いフィールドにいる矛盾が発生しています。

こうした矛盾は元々あったもので、特に就労継続支援B型が一般就労に直接結びつくのは極稀です。A型や移行支援でも就職に結びつかないケースはありますが、やはりB型からの就職が目立って低いです。

原因は本人の意志・事業所の性質・企業の意志など様々ですが、根底にあるのは「障害者は何もできない」という固定観念ではないでしょうか。そうした誤解を払拭するにあたってC型のように障害者と地域を繋げる働きは最も重要となるのかもしれない。

## 参考文献

『就労継続支援C型事業所について考えてみよう』が開催されます（お知らせ） | あおいさんの部屋  
<https://ameblo.jp>

京都精神保健福祉施設協議会より記念講演会のお知らせ  
<http://www.kyo-psw.org>

遥けき博愛の郷



## 障害別

- » 発達障害
  - ↳ 注意欠陥多動性障害
  - ↳ 広汎性発達障害
  - ↳ 学習障害 (LD)
  - ↳ 自閉症スペクトラム障害 (D)
  - ↳ チェック障害
  - ↳ アスペルガー症候群
  - ↳ その他の発達障害
- » 身体障害
- » 知的障害
- » 精神障害
- » 重症心身障害
- » うつ病
- » 双極性障害 (躁うつ病)
- » 統合失調症
- » パニック障害・不安障害
- » 強迫性障害
- » 睡眠障害
- » 適応障害
- » パーソナリティ障害
- » その他の障害・病気

## ジャンル別

- » イベント
- » ニュース
- » 仕事
- » スポーツ
- » エンタメ
- » 暮らし
- » メディア掲載
- » 発達障害
- » 身体障害
- » 知的障害
- » うつ病
- » 双極性障害 (躁うつ病)
- » 統合失調症
- » パニック障害・不安障害
- » 強迫性障害
- » 睡眠障害
- » 依存症
- » その他の障害・病気

## 連載コラム

